

# 『立命館産業社会論集』第59巻（第1～4号）総目次

## 第59巻第1号

### 有賀郁敏教授・日暮雅夫教授退職記念号 退職記念

有賀郁敏先生、日暮雅夫先生の定年ご退職にあたって	
黒田 学、三管 利幸	1
ドイツにおける協会組織の歴史的変遷に関する私論	
有賀 郁敏	3
有賀 郁敏教授 略歴と業績	23
「ただいること」のオントロギー	
——新自由主義時代の心性をめぐる覚え書き	
中西 新太郎	31
Das Jahnbild aus Sicht der emigrierten Turner am Beispiel USA	
Annette R. Hofmann	49
【解説】ドイツトゥルネンのアメリカ合衆国への伝播と普及をめぐるアネット・ホフマンの研究	
有賀 郁敏	65
ハーバーマスと日本の市民社会論	
日暮 雅夫	71
日暮 雅夫教授 略歴と業績	87
アーレントの活動論再考	
百木 漢	91
「居場所」の自己目的化に関する考察	
—居場所性を活用した支援とその社会的背景の分析から—	
足立 弦也	109
「世界の中の住家」	
——アーレント思想における「私有財産」概念の射程——	
小森 達郎	127
「新しい時代のための新たな批判理論」を目指して	
——ウェンディ・プラウンの新自由主義批判を『啓蒙の弁証法』から読み解く——	
藤本 ヨシタカ	147
論 文	
主体的な学び態度と子ども時代の遊び体験	
竹内 謙彰	167
人生100年時代の健康長寿を支援するコミュニティ課題	
——高齢者の近隣との交流実態における都市部（京都市下京区）と農村部（京丹後市）との比較を通じて——	

富澤 公子, 中西 典子	181
G.H. ミードの理論から考察する環境的自叙伝がもたらした幼児保護者の変化	
永橋 爲介	201
日本語教育と日本語学校のこれまで	
—法務省に告示された日本語学校に注目して—	
朝山 洋樹	223
マタニティ継続ケアを実践する助産師が抱える医療連携上の障壁	
—Steps for Coding and Theorization による質的データ分析—	
金森 京子	243
サンバ研究 <i>Samba: Resistance in Motion</i> から観るサンバ・ヂ・ホーダの舞踊特性	
—舞踊譜開発に向けた一考察—	
林 夏木	261
幼児期における均等配分の発達の変化	
松元 佑	281
江藤淳と「無条件降伏」論争	
—日本の降伏形態をめぐる認識のズレに着目して—	
多谷 洋平	299
<b>調査報告</b>	
ベトナムにおける障害児教育・福祉の動向と課題	
—ハノイとホーチミン市の事例調査を通じて—	
黒田 学, 伊井 勇, 岡 ひろみ, 平沼 博将, 向井 啓二	319

## 第59巻第2号

### 論 文

女性の職業キャリアにおける管理職経験と定年後のライフスタイル	
前田 信彦	1
G.H. ミードの過去論から考察する環境的自叙伝の効用の違い	
永橋 爲介	21
教育における「理解」の脱構築試論	
—解釈学からフロム, バルトを経由して—	
村田 観弥	43
ジンメルの「日本コレクション」	
—ジャポニズムとモダニズムの交差—	
赤井 正二	59
タイプライター時代におけるキーボード利用の日米比較	
—日本語ワープロをめぐる“キーボードアレルギー” 言説はなぜ形成されたか—	
長澤 直子	79
2022年度 学部共同研究会一覧	
	99

『立命館産業社会論集』第58巻（第1～4号）総目次	100
学会員（教員）研究動向 [2022.4～2023.3]	104

### 第59巻第3号

#### 論 文

1130-1212年 イングランドにおける職人ギルドの誕生とロンドンの賃金規制条例 大野 威	1
都市生活の場における「語られる人生」にみるサクセスフルエイジングの要因 —京都市下京区に居住する超高齢者を対象とした修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチと社会関連性指標を用いた分析— 富澤 公子, 中西 典子	13
G.H. ミードの理論から考察する環境的自叙伝が想起対象とする「子どもの頃の遊び」の意義 永橋 爲介	33
地方移住をやめるとき ～計量テキスト分析による移住の中断要因の検討～ 加藤 潤三, 前村 奈央佳	55
学位論文要旨および審査要旨	73
井上 智恵「アディクション問題を抱える人達の回復プロセスと支援の実態： スペインの薬物政策と支援活動を踏まえて」	
角田 燐「陸軍将校戦友会の戦後史——元エリート軍人の世代間闘争と「責任意識」の変容」	
深川 光耀「まちづくりにおける私発協働のメカニズム—地域課題の解決に向けて—」	
三谷 舜「興奮の探求とスポーツ用品との関係—軟式スポーツを事例としたスポーツタイゼーションの再構成」	
山中 徹二「スクールソーシャルワーカーを活用した障害のある子どもへの支援 —支援に繋がりにくい子どもに着目して—」	
大西真樹男「小学校3～6年生の認知発達過程の特徴—重さの保存を手がかりにして—」	
西野 勇人「日本の高齢者介護政策と後期親子間の実践的援助」	
山本 悅史「経済価値と社会価値の同時実現に向けたJクラブ経営の研究」	
LI Wenwen「Alternative Family Modernization Seen Through China's Intergenerational Relationships」	
小泉 秀昭「有機体的広告論—デジタル社会に向けてのもうひとつの広告思想—」	
竹内 真澄「近代社会と個人 <私人>を超えて」	

### 第59巻第4号

#### 論 文

算数文章問題における場面を想像できることの重要性 —日本語指導を必要とする児童を対象とした事例研究— 岡本 尚子	1
--	---

英米圏のプラットフォーム研究の趨勢とガラパゴス化する日本の議論 ——2000年代「アーキテクチャ」論の再考——	15
松村 菜摘子	
幼児期における鏡像認知の発達的特徴の抽出 ——発達に課題のある幼児の鏡像認知と発達検査課題との関連性について——	35
高木 玉江	
「栄養学」はいかにして食事と健康とを結びつけたのか ——栄養学者佐伯矩による「単位式献立法」における「栄養論理」の成立と背景——	49
巽 美奈子	
日本語ワープロ専用機における入力インターフェースの変遷 ——いかにして、キーボードでのローマ字入力が主流となったのか——	63
長澤 直子	
<b>研究ノート</b>	
大学生のキャリア意識に関する日中比較 ——「地位達成志向」と「生き方の探究志向」の分析——	83
前田 信彦, ZHU Lingyu	
元生徒へのインタビューによる授業の振り返り ——「関東大震災と阪神・淡路大震災」(2001年実践)を対象に——	97
中西 仁	
NPO の組織基盤強化 ——休眠預金活用による経営支援を事例として——	111
秋葉 武	
The Straits Chinese Magazine における林文慶の宗教理解 ——	121
住家 正芳	
An Essay on Mathematical Structures of the Concepts of Medium, Form, Time and System in Sociological Systems Theory	
高橋 顯也	135
競技スポーツ政策の国際比較研究に関する考察 ——各国政策の収斂化及び多様化について——	145
筒井 謙太郎	